

# MGULA - 2 UVプレス機

当社爪取り機（MG）によるフレキソ塗工と紫外線（UV）硬化装置を装備したフィルムプレス機との組み合わせによる、UVプレス機は従来のUVコーティング機とは違った艶と平滑性が得られます。また、ブレンフィルムだけでなくエンボスフィルムやホログラフィーフィルムを使い柄を転写するTRANS TUV<sup>ch</sup>（トランス タバック）加工で艶出しの新しい表現方法が可能となります。

\*TRANS TUV<sup>ch</sup> は（株）トーツヤの登録商標です。

## 特徴

1. 版胴を装備しておりますので、グラビア版とフレキソ版の両方に使用できます。全面塗装はもちろんのこと、糊代部分、スタンプ部分や書き込み部分等を部分抜きで仕上げる部分塗工もグラビア版またはフレキソ版を用いて行うことが出来ます。
2. 使用できる塗料の種類も、溶剤性や水溶性、またUV硬化装置を付けることによりUV塗料も、全て使用可能なオールマイティ塗工機です。
3. コーターの紙送りはスイング式（爪取り）を採用していますので、80g/m<sup>2</sup>の薄紙もスムーズに送ることが出来ます。また、ロール径が大きいので400g/m<sup>2</sup>の厚紙も扱え、広範囲にご使用いただける便利なコーターです。
4. 印刷機のスイング方式と同じように、正確な見当がとれて、正しい位置に部分抜きが出来ます。
5. プレスロールは、特殊コーティングを施したロールにより剥離性を良くし、また冷却水を流す事でUVより受ける熱を冷却しています。
6. プレスロールのプレス圧は空気圧により無理な圧力が掛かればシリンドーが逃げようになり、一定の圧力を保ちます。また、プレスロールと圧ロールの接触角度を変えることにより、フィルムの皺の発生を防ぎます。
7. UV装置は2灯を装備し、ランプの交換等の際は機械より引き出すことで作業性を良くしています。
8. 加温タンクで暖められたUV塗料は、塗工部へ流れバットを介して加温タンクへ戻す循環方式をとおり、塗料は再び加温されることで一定の温度に保たれ粘度を調整しています。

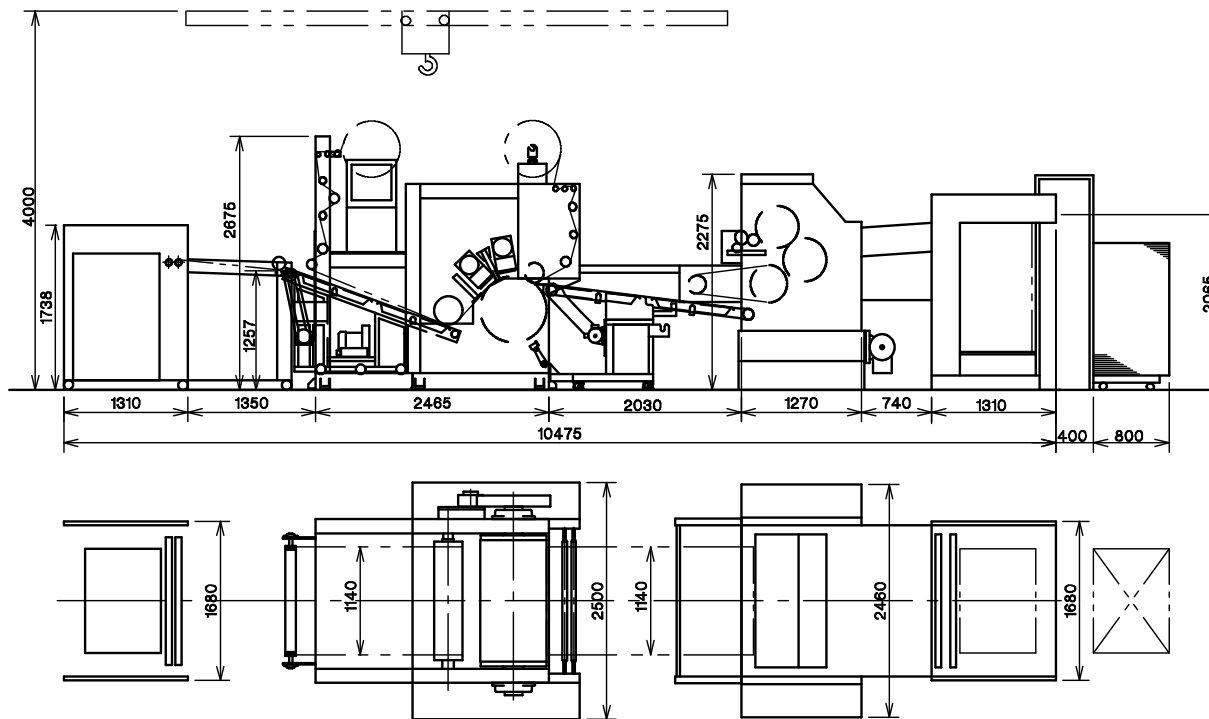


2001.2

## 松本機械製作株式会社

本 社 〒131-0043 墨田区立花5丁目37-8  
TEL(03)3619-3211 FAX(03)3613-1629

千葉工場 〒262-0012 千葉市花見川区千種町293-2  
TEL(043)259-6131 FAX(043)250-5478  
E-Mail : info-m@matsumoto-kikai.co.jp  
ホームページ : <http://www.matsumoto-kikai.co.jp/>



操作 左

### 主な仕様内容

排紙機	UVプレス機	グラビア機 (MG? 2型)	給紙機
駆動モーター 0.75kw (インバーター制御)	駆動モーター 5.5kw (インバーター制御)	駆動モーター 7.5kw(ブレーキ付き)インバーター制御	昇降モーター 0.75kw インバーター制御
昇降モーター 0.75kw	フィルム巻取り張力制御装置	コンプレッサー	マグネットバー
ブロー 0.55kw	紙剥がしブロー 2.2kw	紙ガイドブロー 1.5kw	ポンプ 3.7kw
紙寄せエアシリンダー	フィルム蛇行制御装置	版胴・圧胴ゴムメッキ加工	ノンストップ装置
溜り止め欠紙検出	フィルム巻き出し張力制御装置(エア式)	ロールジャーナル・バット・タンクテフロン加工	台積装置
デジタルカウンター	金ロール水冷装置	見当装置(センサー方式)	手動上昇限度
櫛差し式ノンストップ装置	UV装置 18.4kw × 2灯 = 36.8kw	塗料タンク加温装置 12kw タンク容量45L	サーモーター 90w
薄紙用紙飛ばし装置	UV装置冷却ファン	塗料配管 (SUS製)	横針装置
	静電除去装置	ロール駆動モーター 0.4kw	サーモ上下ハンドル及び操作釦
	フィルム軸(エアシャフト式)	コンバーター駆動モーター 0.75kw インバーター制御	
	コンバーター駆動 0.75kw	クーラントポンプ 0.75kw	
	コンバーターベルトマックスライバルト	コンバーターベルトマックスライバルト	

電気容量： 77.7kw、 最高機械速度： 80m/min、 紙寸法：最大紙1,100×800m/m、 最小紙500×400m/m